

上位・関連計画にみられるキーワード

		国 第4次環境基本計画	国 その他関連計画	県 三重県環境基本計画	県 その他関連計画
策定年月		○平成24年4月	○循環型社会形成推進基本計画(平成25年5月) ○生物多様性国家戦略2012-2020(平成24年9月)	○平成24年4月	○三重県地球温暖化対策推進条例(平成26年4月) ○三重県廃棄物処理計画(平成23年3月)
全般的なこと		○持続可能な社会の姿 「低炭素・循環・自然共生の各分野を統合的に達成」 「“安全”を確保」 ○重点分野 「経済・社会のグリーン化とグリーンイノベーションの推進」 ○グリーンイノベーションの推進 ○環境に関する統計等の情報基盤の整備と活用 ○国民等のニーズに応じた環境情報の提供	—	○基本理念 「県民が健康で文化的な生活を営む上で欠くことのできない良好な環境を確保し、これを将来の世代に継承していく」 ○めざすべき姿 「かけがえのない地球環境の中で、自然と共生し、環境への負荷の少ない持続可能な社会の構築をめざす」	—
伊勢市環境基本計画の4つの基本目標	地球環境に配慮した、資源やエネルギーが大切にされる、循環型社会のまち 「計画的な推進体制」 「資源・エネルギー」 「3R推進」	○重点分野 「地球温暖化に関する取組」 「物質循環の確保と循環型社会構築のための取組」 ○地球温暖化対策 ○オゾン層保護対策 ○低炭素社会、自然共生社会づくりとの統合的取組 ○2Rを重視したライフスタイルの変革 ○循環分野における環境産業の育成	<循環型社会形成推進基本計画> ○循環型社会形成に向けた取組の中長期的な方向性 ・自然界における循環と経済社会における循環が調和する社会 ・3R型ライフスタイルと地域循環圏の構築	○低炭素社会の構築 (温室効果ガスの排出削減、森林吸収減の整備、新エネルギーの導入) ○循環型社会の構築 (ごみゼロ社会の実現、産業廃棄物の3Rの推進、産業廃棄物の適正処理の確保、監視強化と不適正処理に対する是正の推進)	<三重県地球温暖化対策推進条例> ○地球温暖化対策計画書の作成 ○地球温暖化対策実施状況報告書の提出 ○資源の有効活用 (廃棄物等の発生抑制、再生可能エネルギー源の利用) ○地球温暖化への適応 <三重県廃棄物処理計画> ○廃棄物の処理等に関する4つの施策の取組方向 ・ごみゼロ社会の実現 ・産業廃棄物の3Rの推進 ・産業廃棄物の適正処理の確保 ・産業廃棄物処理に関する監視強化と不適正処理に対する是正の推進
	豊かな自然が守られた、水と緑と人が共生する魅力あるまち 「自然環境保全」 「公益的機能保全」	○重点分野 「生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する取組」 ○生物多様性の主流化に向けた取組の強化 ○生物多様性保全と持続可能な利用 ○自然環境データの整備	<生物多様性国家戦略2012-2020> ○自然共生社会実現のための基本的な考え方 「自然のしくみを基礎とする真に豊かな社会をつくる」 ○基本戦略 ・地域における人と自然の関係を見直し、再構築する ・森・里・川・海のつながりを確保する ・地球規模の視野を持って行動する ・科学的基盤を強化し、政策に結びつける ・生物多様性を社会に浸透させる	○生物多様性の保全および持続可能な利用 (生物多様性保全活動の促進、里地里山里海の保全、希少な野生動植物の保護、水辺や沿岸の環境保全) ○自然とのふれあいの確保 (自然公園等の整備・活用、森林・水辺等の整備・活用、緑の保全・創出) ○森林等の公益的機能の維持確保 (森林環境の保全、農地環境の保全、沿岸海域環境の保全、水循環・浄化機能の確保)	<三重県地球温暖化対策推進条例> ○森林の整備及び保全
	歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまち 「生活環境保全」 「都市環境保全」	○重点分野 「水環境保全のための取組」 「大気環境保全のための取組」 「包括的な化学物質対策の確立と推進のための取組」 ○水環境の保全 ○土壌環境の保全 ○大気汚染物質対策 ○騒音・振動・悪臭対策 ○ヒートアイランド対策	—	○大気環境保全 (大気汚染の防止、自動車環境対策の推進、騒音・振動・悪臭の防止) ○水環境の保全 (水質汚濁の防止、伊勢湾等(閉鎖性海域)の再生、生活排水対策の推進、土壌・地下水対策の推進) ○良好な景観の形成 (県土の景観の形成、農山漁村景観の保全・創出) ○歴史的・文化的環境の保全 (文化財等の保全・活用、歴史的・文化的景観の保全・活用)	—
	協働でつくる、人と環境にやさしいまち 「環境教育・環境学習」 「環境保全活動」	○重点分野 「持続可能な社会を実現するための地域づくり・人づくり、基盤整備の推進」 ○持続可能な地域づくりのための地域資源の活用と地域間の交流等の促進 ○環境教育・環境学習等の推進と各主体をつなぐネットワークの構築・強化	—	○計画の実現に向けた仕組みづくり・基盤づくり ・ひとを育てる～環境学習・環境教育の推進～ ・担い手となる主体を広げる～環境活動の促進～	<三重県地球温暖化対策推進条例> ○地球温暖化対策に関する教育及び学習の振興

	市 第2次伊勢市総合計画	市 伊勢市都市計画マスタープラン	市 その他関連計画	総括（キーワード）
策定年月	○平成26年●月	○平成21年5月（平成23年3月一部改定）	○伊勢市地球温暖化防止実行計画（平成24年12月） ○伊勢市景観計画（平成25年1月改定）	
全般的なこと	○まちづくりの基本理念 ・私たちの力で新しいまちづくりの風を起こす ・原点に立ち帰りながら新たに生まれ変わり続ける ・豊穡のこの地を子孫に引き継ぐ ○伊勢市の将来像 「美し風起つ回帰新生都市」	○都市づくりの理念 「生成り はじまりのまち・伊勢」 ○将来都市像 ・新しい出会いをつくりだす 交流都市 ・伊勢志摩地域を牽引する 中核都市 ・住む人を魅きつけ安心を約束する 共生都市	—	○持続可能な社会 ○低炭素・循環・自然共生・安全 ○グリーン化・グリーンイノベーション ○美し風起つ回帰新生都市 ○生成り
伊勢市環境基本計画の4つの基本目標	地球環境に配慮した、資源やエネルギーが大切にされる、循環型社会のまち 「計画的な推進体制」 「資源・エネルギー」 「3R推進」	—	＜伊勢市地球温暖化防止実行計画＞ ○エネルギー地産地消のまち （エネルギー消費の見直し、環境マネジメントシステム等の導入、再生可能エネルギー等の導入、メガソーラー等の研究） ○歩くまち・クリーン自動車のまち （自動車利用の自粛、エコドライブの実施、クリーン自動車の選択、EV等を活用した低炭素社会事業の実施） ○ごみゼロのまち （廃棄物が発生しない生活、事業活動への転換、再使用・再生利用の実施）	○地球温暖化対策 ○低炭素社会の構築 ○循環型社会の構築 ○2R、3R型ライフスタイル ○自然界の循環と経済社会における循環 ○温室効果ガスの排出削減 ○新エネルギーの導入 ○クリーン自動車 ○EV等を活用した低炭素社会事業 ○森林吸収減の整備 ○ごみゼロ社会の実現
	豊かな自然が守られた、水と緑と人が共生する魅力あるまち 「自然環境保全」 「公益的機能保全」	○都市づくりの目標 ・豊かな自然風土と共存・共生する都市 ○土地利用の方針 ・自然環境の保全を柱とした土地利用の誘導 ○分野別都市づくり ・海岸の整備 ・河川機能の向上 ・浸水対策の推進 ・緑地の保全 ・緑化の推進	＜伊勢市地球温暖化防止実行計画＞ ○みどりのまち （森林の間伐・受光伐の実施、緑のカーテン等緑化活動の実施、まちなか緑化の整備） ＜伊勢市景観計画＞ ○景観形成の方針 ・集落や周辺の間と調和した落ち着いた田園風景の保全 ・市街地の背景となっている山並みの保全	○生物多様性保全と持続可能な利用 ○自然環境データの整備 ○森・里・川・海のつながり ○里地里山里海の保全 ○自然とのふれあい ○森林の公益的機能 ○県産材の利用促進
	歴史・文化の薫る、快適に暮らせるまち 「生活環境保全」 「都市環境保全」	○都市づくりの目標 ・個性きわだつ歴史文化を守り継承する都市 ・安全性と快適性を維持する都市 ○土地利用の方針 ・コンパクトな都市づくり ○軸の形成方針 ・伊勢らしい歴史文化と豊かな自然環境を活かした魅力あふれる軸の形成 ○分野別都市づくり ・下水道の整備 ・生活排水処理の促進	＜伊勢市景観計画＞ ○景観形成の基本理念 「『生成り』の良さを生かし、住む人の誇りとなる伊勢の景観を守り、つくり、育てる」 ○景観形成の方針 ・まちの顔としてにぎわいのある魅力ある景観の形成 ・住宅地・商業地・工業地など、多様な地域特性に応じた景観の形成	○水・大気環境保全 ○ヒートアイランド対策 ○農村漁村景観 ○歴史的・文化的環境保全 ○生活排水対策 ○個性きわだつ歴史文化を守り継承する ○コンパクトな都市づくり
	協働でつくる、人と環境にやさしいまち 「環境教育・環境学習」 「環境保全活動」	○子どもへの環境教育、市民への啓発活動を進める ・環境教育・環境学習の強化 （エネルギー教育の促進、環境フェア等の開催） ・環境保全活動の推進 （きれいなまちづくりの市民活動推進、再生資源回収の市民活動推進）	—	＜伊勢市地球温暖化防止実行計画＞ ○環境意識の高いまち （環境情報の整備、環境教育・学習の充実、市民・事業者の活動の充実、市民・事業者・行政の協働）